（一社）沖縄県労働基準協会
那覇支部
支部長　**仲西　聰**

あけましておめでとうございます。

会員の皆様方には、穏やかな新春をお迎えのことと謹んでお慶び申し上げます。

支部運営につきまして、那覇労働基準監督署をはじめ、関係行政機関や協会本部及び各団体等のご指導、並びに会員事業場の皆様のご理解・ご協力を賜り心よりお礼申し上げます。

昨年は、年明けすぐに石川県能登地方で最大震度7の地震が発生し、沖縄県内でも気候変動の影響で激しい降雨と洪水により北部地域を中心に土砂崩れや床上浸水・断水など、甚大な被害をもたらしました。被害を受けられたみなさまへ心からお見舞い申し上げます。自然災害の恐ろしさを感じるとともに、備えに対する意識が高まった1年でした。

また、コロナ収束に伴い沖縄の経済活動は通常に戻り、各地でイベントも数多く開催され、景気回復の一歩を踏み出した年となりました。

昨年当支部では、安全管理推進大会や労働衛生管理推進大会を開催し、多くの皆さまに参加いただきました。那覇支部安全衛生部会においては、発足7年目を迎え那覇労働基準監督署の南署長と佐喜真安全衛生課長をお招きして安全衛生に関する研修会の開催や中部支部との合同部会を実施するなど活発に取り組んでおります。

本年１月には、支部活動として健康づくりシリーズ第３弾として「本気の！ラジオ体操で健康UP・STOP労災」を開催いたします。心身ともに健康でいきいきと働くことができるよう、会員事業場の皆様の健康維持・増進にお役立て頂ければと存じます。ぜひ多くの皆様のご参加をお待ちしております。

本部・那覇支部職員

さて、近年の働き方改革でより一層、「健康経営」というワードを耳にする機会が増えたと思います。

労働災害による死傷者数の減少に向け作業上の安全配慮はもちろんのこと、人手不足による過重労働、メンタルヘルス不調による労働者の健康問題の改善にむけた活動は、企業の生産性や未来の企業を支える創造力を培う基盤となるものといえます。

新年を迎えるにあたり当支部といたしましては、関係行政機関との連携を強化し、支部活動の更なる充実と会員の皆様へ時代の変化に対応した必要な情報を提供するとともに、労働者の更なる安全衛生の推進、労働災害防止、快適な職場環境づくりに少しでもお役にたてるよう支部役職員一丸となって取り組む所存でございます。

皆様方の変わらぬご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、会員事業場のますますのご発展と、皆様のご健康とご安全を心よりお祈り申し上げ、新年の挨拶とさせていただきます。

那覇労働基準監督署
署　長　**南　隆功**

新年明けましておめでとうございます。

旧年中は、労働基準行政の運営に格別のご理解ご協力を賜りまして、厚く御礼申し上げます。

昨年は、時間外労働上限規制の全面適用、最低賃金の大幅なアップ、新たな化学物質の規制等について、対象の企業に様々な支援施策等を行うとともに、労働災害防止対策についても特に発生件数の多い転倒、腰痛、墜落災害等を中心に全力で取り組んでまいりました。

これからも、誰もが働きやすい職場づくりの推進に向けて皆様と共に課題に取り組んでまいりたいと思います。よろしくお願いいたします。

さて、今年の干支である巳年は、巳（蛇）が脱皮を繰り返して成長することから、「金運や幸運を招く」と考えられているそうです。

那覇労働基準監督署職員

私の故郷の奄美の織物である大島紬の「龍郷柄」あは、図案師が月夜に庭を眺めていた時にたまたま一匹の「金ハブ」が月の光で背模様をキラキラと輝かせながら青々とした蘇鉄の葉に乗り移ろうとしたその一瞬を図案化したことから始まったとされています。大島紬を身に着けると「運」がアップするかもしれません。

今年は、皆様が社会変化に対応しながら成長し、繁盛する素晴らしい年になるよう、また、貴協会の益々のご発展と皆様のご健勝を祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。